

2 第103回通常総会

7 春季合同組合員懇談会
意見・回答

10 経理課職員紹介

11 トピックス

15 農業用廃プラスチック
廃タイヤ処理受入れ

16 健苗づくりに向けた管理方法
を確認しましょう

18 気象状況に応じた栽培管理
を行いましょ

20 令和8年度 経営所得安定対策
交付金(産地交付金)

21 令和8年度 東川町恵みの田園
づくり支援事業

22 JAからのお知らせ
(6月の予定等) /人間ドック

大雪清流 てっぺんだより

JA Higashikawa Public relations magazine Daisetsu Seiryu Teppen Dayori

ひがしかわライフスタジオ
Higashikawa Life Studio



5
2026

vol.633

昨年8月、約3か年の歳月を経て、待望の「ひがしかわライスターミナル」が無事完成し、収穫期より稼働しました。この大規模かつ最新機能を備えた施設の完成には、補助事業の採択に終始ご指導を賜りました地元代議士をはじめ、国や北海道、そして何より建設実現への大きなハードルでありました予算面で絶大なご支援を

得られました。昨年8月、約3か年の歳月を経て、待望の「ひがしかわライスターミナル」が無事完成し、収穫期より稼働しました。この大規模かつ最新機能を備えた施設の完成には、補助事業の採択に終始ご指導を賜りました地元代議士をはじめ、国や北海道、そして何より建設実現への大きなハードルでありました予算面で絶大なご支援を

さて、昨年を振り返りますと、春先の低温・日照不足、その後の高温、干ばつの影響から水稲、野菜、畑作物とも収量的には平年を下回る大変厳しい作柄となり、特に本町の重点品目でありますブロッコリーは、猛暑による影響で収穫皆無となった圃場も散見されました。さらに、不安定な国際情勢や資源高、円安など依然と農業生産資材の価格は高止まり状態であり、生産コスト上昇に歯止めがかからない状況でありました。直近では、中東情勢が極めて緊迫した状況となり、輸入資源に依存する農業形態への課題が改めて浮き彫りになっています。

しかし販売環境では、令和7年産の米概算金は歴史的な高騰となり、予想収穫量の見通しと市場需要の変化が影響し、これまでにない価格上昇を生み出しました。野菜でも夏場の極端な高温、干ばつにより全国的な品薄状態から引き合いが高まり、全般的な取引価格は高値で推移したことから、一年間を通して安定した農業収入が得られました。



東川町農業協同組合
代表理事組合長
牧 清隆

組合長挨拶

今日は、第103回通常総会開催にあたり組合員の皆様には大変お忙しいなか、多数のご出席をいただきまして誠にありがとうございます。日頃より当組合の事業全般にわたり深いご理解とご協力を賜り厚くお礼と感謝を申し上げます。

また、東川町より菊地町長、能登議会議長をはじめ、ご来賓の皆様におかれましては公務ご多忙のところご臨席を賜り、本町農業の発展と当組合の事業運営に對しまして、格段のご指導とご支援、並びにご協力をいただいていることに、心より感謝を申し上げさせていただきます。この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。ただ今、情勢報告をいただきました樽井会長におかれましては、全道・全国各地を奔走され、日々たいへんな激務の中、本日もご出席いただきありがとうございます。日頃より温かいご指導をいただいておりますこと、心より感謝申し上げます。

令和7年産米の作況は「96」のやや不良から、「ゆめぴりか」など各取引先との複数年契約数量は大きく下振れし、8年産米の影響を危惧しておりますが、ライスターミナル、機能性精米工場を産地の新たな武器に、東川町や株式会社東川振興公社、東川町商工会との連携のもと、ふるさと納税や無料宅配サービスによる町内需要の急増、また、ホクレンと連携した海外輸出需要の増加等により、東川米ブランドを地元東川町から世界まで広めることができました。

また、青果物では、夏場に大きな被害が発生しました「ブロッコリー」の収入減少に対して、野菜生産者の農業経営継続を最優先に考慮したなか、JA独自支援策として、「品質被害・収量減少に対する特別支援金」の給付を実施いたしました。この結果、令和7年度の販売事業においては、東川米や畜産物の取扱高で5,055,711千円と、当初計画を大幅に上回る結果となりましたが、青果物や

初めてライスターミナルを利用する組合員や受入業務を行う職員は、不安がある中での準備、緊張のスタートでしたが、運営組織であります「ひがしかわライスターミナル利用推進連絡協議会」より丁寧なサポートをいただき、さらに職員や従業員の皆様にも、常に最善を尽くし全力で業務に取り組んでいただいた結果、ライスターミナル利用実績では当初予定以上の取扱実績を確保することができました。組合員皆様のご理解のもと、農協結集にご協力をいただき、「精米・東川米」や「健康ひがしかわ米」ブランドの優位性を確立することができましたことに、心より感謝申し上げます。

このライスターミナルの誕生が、地域経済を支える力強い基幹産業化のもと、農業経営の収益性をさらに向上させ、省力・低コスト化と経営規模拡大、複合化に寄与できることを証明し、今後さらに国内のみならず世界に通用する「東川産ブランド力と競争力」の強化に貢献できる施設であり続けるため、協同組合の総力を上げてライスターミナル事業に誠心誠意取り組んでまいります。

賜りました菊地町長、能登議長をはじめ、関係者の皆様方には感謝の念に尽きません。改めて御礼申し上げます。



第103回通常総会開催

第103回通常総会 提出議案

- 決算報告 令和7年度貸借対照表、損益計算書、および注記表並びに会計監査人及び監事の監査報告について
- 議案第1号 任意積立金の積立金額の変更について
- 議案第2号 令和7年度事業報告、剰余金処分案の承認について
- 議案第3号 令和8年度事業計画の設定について
- 議案第4号 賦課金の賦課及び徴収方法について
- 議案第5号 役員報酬の支給について
- 議案第6号 役員の選任について
- 議案第7号 退任役員に対する役員退職慰労金の支給について
- 報告事項1 JABANK基本方針の見直しについて
- 報告事項2 労働保険事務組合の令和7年度の徴収・納付状況の報告について



樽井会長



牧組合長



東川町 菊地町長



久保田ホクレン旭川支所長

4月10日（金）、JAひがしかわ本部事務所2階ホールにおいて第103回通常総会を開催いたしました。当日は正組合員408名のうち345名（本人出席45名、代理出席10名、書面による出席290名）参加のもと滞りなく執り行われました。なお議事の進行は西部東農事組合 篠原 猛志氏と第三地区農事組合 中條 勝彦氏により進められました。総会では令和7年度決算概況の報告や各議案について審議が行われ、いずれも原案どおり承認されました。

大豆、蕎麦の取扱高は、プロッコリーやトマトなどの減収が大きく響き、トータ
ル928732千円と厳しい結果となりました。

経済関連事業として、「精米・東川米」や「健康ひがしかわ米」などの精米加工
品の販売高では、地元消費の拡大に向けて価格弾力化対策を講じましたが、ほぼ
計画通りの1,903,096千円、購買事業の生産資材では、令和7年肥は6年
肥対比40%の上限率と、JA独自に値上げ幅を最大限抑制し、農業の早期予約や
大型規格品による供給体制強化のもと取扱高の増加により、生産資材の供給高は
972,395千円となりました。

燃料購買品の油類供給高は、セルフスタンドとの価格競争に立ち行かず637,067千
円と計画を下回りましたが、農産物価格の高騰を背景にこれまで見合わせていた農業
機械やトラックなど投資の高まりから、農業機械・車輛の供給高は817,997千
円と大幅に計画を上回りました。

当組合は、令和5年度より公認会計士による会計監査人監査を実施し常勤監事
を配置して、この3年間、運用体制の強化を図ってまいりました。同時に国内で
はインフレと賃上げの循環を生じさせ、日銀が金融政策の正常化に動き出し、昨
年10月の高市政権発足以降、長期金利の上昇ペースが加速化しています。このよ
うな金利情勢下の中、組合員や町民皆様のご利用と、東川町からの積極的な公金
取扱へのご協力をいただき、貯金残高は当初計画を超える25,632,555千円、
貸出金は5,367,780千円と大変高い実績を確保することができました。共
済事業の長期共済保有高は、年々減少傾向が続いていましたが、昨年春から「抗
がん剤治療」が新しく保障対象となったことから、「がん共済」を中心に安心の輪
を広げる推進活動のもと、期末保有高は27,497,564千円を維持すること
ができました。

これにより令和7年度決算は、税引前の当期利益は387,989千円、税金
を差し引いた当期剰余金は312,595千円となり、前年度からの繰越剰余金
と、プロッコリー被害による任意積立金の取崩額を加えた当期末処分剰余金は
384,278千円となり、その剰余金処分については、後ほど皆様にお諮りい
たします。

また、金融機関として財務健全性を示す自己資本比率は25.89%、固定比率は34.47%
となり、引き続き高い安全性を確保することができましたこと、組合員並びに利
用者皆様の多大なるご理解・ご協力に重ねてお礼申し上げます。

情勢報告



東川町農業協同組合会長理事
北海道農業協同組合中央会
代表理事会長

第103回通常総会にあたりまして、せっかくの機会でございますので、情勢報告を
申し上げます。

まずもって、組合員の皆様におかれましては、時節柄何かとご多用の中、通常総
会へご出席賜りましたことに厚くお礼申し上げます。

昨年は、春先の低温・日照不足に始まり、夏の高温・干ばつ傾向を受けて、水稲
や野菜、畑作物の初期生育は安定していたものの、晩期に収量減と品質低下が顕著
な年となりました。

そのような中、一昨年の機能性精米工場に引き続き、昨年8月には待望の「ひが
しかわライスターミナル本体施設」が完成しました。私自身、本施設の建設を当時
指揮した者として、感慨もひとしおです。

この施設の完成が水田農業の持続可能な成長を実現し、生産者と消費者とをつな
ぐ安全で安心な架け橋となり、「健康ひがしかわ米」などの高付加価値販売にもつ
ながった結果、令和7年度決算で着実な成果を残すことができました。

後ほど、詳しい説明があるかと思いますが、令和7年度においても、組合員・
JAの意思結集による事業展開と、東川町をはじめ関係機関の皆様と一体となった
取り組みが実を結んだ証であり、このことに敬意を表するとともに、改めて感謝を
申し上げます。

さて、最近の農業とJAをとりまく情勢につきまして、何点かお話しさせて頂きた
いと存じます。

はじめに、農業政策関係についてであります。昨年閣議決定された、新たな食料・
農業・農村基本計画では、改正基本法で掲げる「食料安全保障の確保」や「農業の
持続的な発展」などを基本理念とする方向性が示され、その計画期間を5年間とし、
初動5年間で農業の構造転換を集中的に推し進めることとされました。

また、今月1日には「食料システム法」が施行し、合理的な費用を考慮した価格
形成と食品産業の持続的な発展に向けた施策を一体的に推進することとされ、先行

令和8年度の事業計画では、本年が第17次農業振興計画および第19次JA中期
経営計画の最終年度を迎え、その目標達成に全力で取り組んでまいります。あわ
せて、両計画の主要施策や実践項目における過去2年間の達成度を検証させ、現
在の問題や課題を洗い出し、「改正食料・農業・農村基本法」や食料システム法の
施行、JA北海道大会決議事項などを踏まえて、次期中期計画の策定も並行して
進めてまいります。

昨年の通常総会にて承認いただき、現在建設中の多目的ホール「ひがしかわラ
イフスタジオ」が、いよいよ5月初旬にオープンいたします。組合員懇談会や各
種会合のほか、家族葬や法要、お祝い事など大切な家族行事や、企業団体での研
修会、イベントなど、あらゆる催事ごとに貸ホールとしても利用いただける多機
能型施設です。今後は、組合員への利用メリットを打ち出しながら地域に密着し
たJAの「くらし支援事業」を展開してまいります。また、同施設には、美容室
も併設されますので多くの皆様のご利用を心よりお待ちしております。

同じく5月より、現在の課題解決に向けて、ひがしかわライスターミナル付帯
設備・構築物の追加工事を計画いたします。昨年、ライスターミナルの集塵庫口
より粉塵が飛散したことから、その恒久対策として集塵庫内に新型「バグフィル
ター」の設置工事を実施します。また、今後さらに精米商品の取扱量増加を見越し、
新たに機能性精米工場横に原料フレコンや精米商品の大量保管、梱包作業、配送
機能施設となる「東川米加工包装出荷センター」の新設。そして、検査所前に生
産者出荷用の梱コンテナの仮置き施設と、3つの改良・新設工事を計画いたします。
引き続き東川町よりお力添えをいただきながら、早期課題解決に取り組んでまい
ります。

本町のブランド農産物「東川米」「ひがしかわサラダ」は、地元住民を中心に地
消地産運動を拡大させ、子供達への食育活動や消費者交流活動を通じ、組合員を
はじめ町民の皆様が満足していただくために、計画目標である「総合事業はより
良い地域社会を実現させるために」を念頭に、本年も地域に根ざした各種事業を
展開してまいります。

結びになりますが、本日の総会が次世代へつなぐ持続可能な東川農業の確立に
向けて、さらに飛躍できるよう組合員の皆様の意思決定の場となりますことをご
祈念申し上げます、私の挨拶といたします。

して、まずは米穀機構から米のコスト指標の算定方法が示されました。

JAグループ北海道としましては、品目に関わらず、生産から販売に至るコスト
の実態が適切に反映された価格指標として示されるよう、そして消費者への正しい
情報提供がなされるよう、JA全中・全農とも連携して国などへ働きかけを行って
まいります。

こうした状況下、最近の中東情勢の緊迫化に伴い、原油価格が上昇し、農機燃料
をはじめとする農業生産コストへの影響、また、物流リスクの高まりによる肥料原
料の調達不安や価格高騰が大変懸念される場所があります。このような国際環境
を踏まえ、地域農業の安定的な維持に向けた取り組みを、より一層強化していく必
要があると考えております。

それから、昨年7月に実施された参議院議員選挙におきましては、組合員・JA
役員をはじめとする多くの皆様のご支援をいただき、全国農政連が推薦した東野
ひで氏を国政に送り出すことができました。

その後、高市内閣が発足し、今年1月に行われた衆議院議員選挙においては、北
海道農協政治連盟が推薦した候補者の全てが当選する結果となりました。

令和8年は、先に述べさせていただいたように、農業構造転換集中対策期間であ
ることや、特に水田政策の見直し、畑作物の経営安定対策の見直しなど重要な局面
を迎える年でもあります。東野参議院議員をはじめ、国政に対して現場の課題や組
合員の声をしっかりと届け、「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」の実現に
引き続き取り組んでまいります。

続きまして、JA経営面ではありますが、各JAにおける経営基盤の強化に加え、
昨今の環境変化に伴い、「JA職員の人材育成・確保」対策が全道的に大きな課題
となっております。経営上の諸課題についても、協同の理念のもと、JAの総合力
を発揮した取り組みを推進していくことが重要であります。

とりわけ、第31回JA北海道大会において決議された3つの議案、「食料安全保
障の強化と持続可能な北海道農業の確立」「JAの組織基盤の強化と健全な経営基
盤の確立」「アグリアクション北海道の推進による農業・食・JAへの理解醸成」
の達成に向けて、引き続き、組合員・JA・連合会が一丸となって取り組む所存で
ございます。

結びになりますが、本年が豊穣の秋を迎え、そして皆様のご健勝でありますこと
を心からご祈念申し上げます、情勢報告とさせていただきます。

新執行体制

代表理事 組合長…牧 清隆(再)
 専務理事 信用担当理事…高倉 直樹(再)
 理事 参 事…樽井 博行(再)
 理事 参 事…馬場 伸二(再)
 理事 参 事…越高 美雪(新)
 理事 参 事…松家 孝志(新)
 代表 監 事…森山 守(再)
 常 勤 監 事…片山 孝司(再)
 監 事…岡村 博信(再)

退任挨拶



前理事 金巻 克己

この度、任期満了により理事を退任させていただきます。任期中に多様なご理解とご協力をいただきましたことに心から感謝し御礼申し上げます。農業情勢が大変厳しい状況ではありますが、新役員が一丸となってJA事業に取り組まれ、JAひがしかわが益々発展されること、皆様のご健勝を祈念し、退任にあたっての挨拶とさせていただきます。誠にありがとうございました。



前理事 林 克政

任期満了に伴い退任することになりました。組合員皆様をはじめ職員の方々のご支援とご協力に、心から厚く御礼申し上げます。今後はJAひがしかわのご発展にむけて一組合員として協同の理念の基、協力していきたいと思っております。本当にありがとうございました。

就任挨拶



理事 越高 美雪

この度、第103回通常総会において新しく理事に選任いただきました。初の女性理事として大任に身の引き締まる思いです。職員時代、多くの組合員皆様のお話を伺う機会がありましたが、必ず「家族がいたから、妻がいたから今日がある」とお話しいただいたことが印象に残っております。常に進取の取り組みで発展させてきた皆様の東川農業を次の世代、そしてその次の世代へとお渡しできるように、自分の役割をしっかりと自覚し努めてまいります。皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。



理事 松家 孝志

この度、第103回通常総会にて第1ブロックより推薦され理事に就任いたしました。もとより微力ではございますが農協運営を始めとし、昨今の中東情勢により営農経費圧迫が予想されるなかで、組合員皆さま方の営農活動をサポートできるような日々精進してまいります。今後とも組合員皆さまには、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。どうぞよろしくお願いたします。



春季農協合同懇談会 意見と回答

実施日：令和8年3月10日(火)

貴重なご意見ありがとうございました。今後の事業運営に反映させてまいります。

営農課

【意見】東川町農村体験交流施設「みずにわテラス」については、5月1日よりオープンし、JAとしては食育活動等で活用することであるが、具体的な活動内容は決まっているのか。また、調理設備も完備しているということだが、JA女性部やJA青年部の活動で施設を利用してもらうことは出来るのか。

【回答】令和8年度計画ではコープさっぽろとの交流会で年2回、町民向けイベントで年1回、北海道神宮神饌田祭事(御田植祭・抜穂祭)で年2回の計5回を予定しています。

活動については引き続き、JA女性部やJA青年部のご協力を頂きながら進めていきたいと考えています。調理室は施設内に完備され、現在は調理器具や備品の購入を進めている段階です。

JA女性部やJA青年部等の外郭組織での施設利用は、東川町と情報共有を行ない、対応させていただきます。【意見】東川町農村体験交流施設「みずにわテラス」を活用した食育活動を

年5回開催すると説明があったが、事業実施に係る支援は検討しているのか。

【回答】年5回の食育事業のうち、JA女性部との活動については、今後具体的な提案をいたします。また、活動内容に対してどのような支援が可能なのか検討します。

【意見】新規就農サポート体制に農業機械等リース事業とあるがどのような内容となるのか教えてほしい。

【回答】離農された方の農業用機械等の有効活用を目的とした取り組みとなります。

【意見】第17次東川町農業振興計画で掲げている「食と農を起点とする地域活性化」における地域独自イベント開催とは「ひがしかわ新米まつり」を指しているのか。

【回答】「ひがしかわ新米まつり」も含まれているが、JA青年部と町内関係団体との合同イベント事業等、町内の関係団体と一体となったイベントを検討しています。本年はキッチンカーのデザインを一

営農課 農産施設課 くらし支援課

【意見】東川町農村体験交流施設「みずにわテラス」の施設見学をJA女性部で行ない、早い段階から具体的なイメージを持ち、活用方法を女性部で検討したい。

また、ひがしかわライフスタジオやひがしかわライスターミナルを知らない方も多くいるので、多くの人に施設を見学していただきたいと思う。なお、みずにわテラスやひがしかわライフスタジオの完成時期や利用開始時期を教えてください。

【回答】東川町農村体験交流施設「みずにわテラス」は窓口である東川町で受付することで施設内覧が可能です。施設利用開始は5月1日からとなりますが、具体的な利用時期は東川町へ確認し、ご案内します。ひがしかわライフスタジオは4月27

新しみますので、様々なイベントへ出店し、イベントを盛り上げていきます。

日に竣工式を行ない、5月上旬の連休期間中に地域住民を対象とした内覧会を開催し、5月7日にオープン予定です。

また、ひがしかわライスターミナルは事前予約が必要ですが、9月〜10月を除いて見学が可能です。

農産施設課

【意見】ひがしかわライスターミナルの附帯設備は、スチールコンテナの仮置きを目的とした施設なのか。仮置きを目的とした施設なのであれば、大型の施設ではないという認識で良いのか。

【回答】ひがしかわライスターミナルの新たな附帯施設として、加工包装出荷センターと粉米保管施設の二つの施設が建設されます。

加工包装出荷センターは、スチールコンテナの仮置き場としての活用ではなく、精米商品の取扱増加に対応するための仮置き場と梱包や発送、出荷に使用する施設となります。粉米保管施設は、天候の変化に対応

できるよう集出荷時の仮置き場としての機能や、冬期間のスチールコンテナの保管場所として運用いたします。

【意見】ひがしかわライスターミナルの出荷制限に対する不満が、協議会の中で多く挙がっていると聞いたが、スチールコンテナ数の増加や受入態勢の改善は予定しているのか。

組合員の共同利用施設ということからも、運用ルールを徹底し利用することが重要である。組合員の施設であるということを利用者が理解し、計画的に収穫スケジュールを組めるよう、田植え時期から収穫に向けた調整をすることが大切ではないか。

産地としてより良い施設運営が出来るように、JAや協議会からも引き続き、情報発信を継続してもらいたい。

【意見】出荷予約数量と実際の出荷数量に乖離があったという話を聞いた。集荷業者の手配関係もあるため、生産者は正確な出荷数量を予約する必要があり、施設を利用する上で最低限のルール設定は必要だと感じる。

予約数量と比較して明らかに少ない場合は、実際の出荷数量ではなく予約数量に対して運賃を請求する等、ルールを厳格化するべきではないか。

【意見】施設出荷における予約システム運用にあたって予約数量と出荷数量

に乖離がある生産者がいたと聞いた。ルールを守らない生産者へ罰則金を徴収するなど規制を厳しくしてはどうか。

【回答】昨年度の運用における反省を踏まえ、ひがしかわライスターミナル利用連絡推進協議会と協議を行ない、受入システムの改善と出荷ルールの徹底を図ります。

出荷ルールを遵守している利用者に負担のない運営が必要と考えており、出荷ルールに反する行為を行なった場合のペナルティ措置を含めて円滑な出荷が出来るよう協議を進めていきます。

また、出荷最盛期における休日対応として、初摺り作業を計画的に行ない、日量最大受入数量（600t）を円滑に受入出来る施設運営体制を構築します。

利用者においては、コンテナの一時仮置き等にご協力をいただきながら、組合員の施設として、ひがしかわライスターミナルの運用方法改善に努めていきます。

【意見】ひがしかわライスターミナルの運営にあたり、近隣住民から不満等は無かったのか。

【回答】昨年は施設からの粉塵飛散により、近隣住民から問い合わせがあり

住民説明会を実施しています。現在、粉塵飛散防止対策として、バグフィルター設置工事が進められ、令和8年産米の出荷が始まる8月末までには工事が完了する予定です。

【意見】ひがしかわライスターミナルへの出荷米穀に対する精算は概ね終了しているが、預かり分の精算スケジュールを教えてください。

【回答】現在は出荷数量に対して98%の精算が完了し、本年5月末を目途に預かり分（約2%）の初摺り作業を終える予定となります。初摺り作業終了後、最終数量を確定し、現時点では6月末に精算できるスケジュールとなります。

【意見】ひがしかわライスターミナル付帯設備の建設に係る費用はどこから捻出されるのか。

【回答】加工包装出荷センターは、ふるさと納税等の精米商品の保管場所としても利用する併用施設であることから、建設資金については東川町からの支援をいただく予定となっています。

【意見】ハイブリット型施設の活用方法はどのようになるのか。構想があれば教えてください。

【回答】第17次東川町農業振興計画で

くらし支援課

【意見】ひがしかわライフスタジオは、葬儀事業を主とした運用を行ないながら、その他のイベント等を開催するの。また、どのような事業運営を考えているの。

【意見】ひがしかわライフスタジオ建設費用に対して、何年後に利益が生まれるのか。また、どのような事業展開をするの。

【回答】ひがしかわライフスタジオでは、葬儀事業をメインとしています。が、組合員や地域住民の方々が気軽に利用できる各種イベントの開催や貸会議室としての利用等、様々なニーズに応えられる多目的ホールとなります。中長期的な計画の中で3年後の黒字化を目指した事業運営を進めていきます。

機械燃料課

【意見】ホクレンスタンドのセルフ化についてだが、全レーンをセルフ化するの。

【回答】現状では、スタンプ給油を残

掲げるハイブリット型施設は、自動制御型のハウス設備や灌水制御システムを導入し、施設環境データの管理をはじめとした、機器の遠隔制御が可能な最新設備を完備した施設を計画しています。

管理課

【意見】ひがしかわ新米祭りだが、開催時期がお米の収穫時期であり、職員負担を考慮すると運営の一部を外部に委託しても良いのではないか。

【回答】昨年は初めての開催ということで反省点も多くありました。本年は一部作業の外部委託についても検討しています。実行委員会を通じて、様々な意見をお願いします。

【意見】職員の減少のに伴い、職員一人当たりの業務量の増加が懸念されるのではない。

【回答】職員の働きやすい環境づくりと人材確保に向けた取り組みを強化しながら、業務のスリム化を行ない、職員一人ひとりの業務量平準化を図ります。

すことは考えておりませんが、セルフ化へ移行した場合でも、スタンプは常駐しているため、携行缶への給油は他のスタンド同様に、スタンプが給油する予定です。

【意見】JAでんきの取扱開始とあるが、どのような取り組みとなるのか教えてください。

【回答】通常の契約では電気の供給元は北海道電力、販売先がほくでんサービスとなりますが、この販売先の1つにJAでんき加わることになります。

【意見】遊休農機具の斡旋で以前はホクレンによる搬送サービスを利用出来たが、現在は廃止となっている。

【回答】農機具は運送会社に搬送を依頼することが出来ます。引き続き、搬送体制を整備し、遊休農機具の斡旋に取り組んでいきます。

【意見】昨年は米価の提示が早かったが、今年も同様の時期に米価が提示されるのか。

【回答】令和7年産米の全国需給においては、米価の高止まりにより販売進捗が鈍く、適正在庫水準を超える見通しであり、令和8年産の米価への影響が懸念されております。

【意見】ゆめびりかを東川町の主力品種として位置付けているが、令和8年産の取りまとめにおいて、ゆめびりかの種子に余剰が発生しているという話を聞いた。

生産者としては過去からの努力によ

り産地として評価され、種子が配分されていると思うので残念である。

ゆめびりか種子の余剰数量はどの程度なのか。

【回答】令和8年産水稲種子の取りまとめは、ゆめびりかは4割、ななつぼしが6割と概ね例年同様の配分となる見通しであり、ゆめびりかの余剰はほぼ発生しない状況です。

【意見】令和7年産のゆめびりかは、ふるさと納税や各取引先からの引き合いが強く、現時点では要望に追いついていないのが現状です。

【意見】ネオニコチノイド系農薬を撤廃する理由は何ですか。法律で禁止されているのか。

【回答】現在、日本国内の法律ではネオニコチノイド系農薬の禁止及び使用制限はありませんが、欧州ではネオニコチノイド系農薬は使用禁止農薬に指定されています。

【意見】東川米の輸出を進める上では、ネオニコチノイド系農薬を使用しない防除体系の確立が必要となることから、系統機関や関係指導機関と協議を進めていきます。

Topics

令和8年度 新入組職員



JAひがしかわでは、4月1日(水) 本部事務所において入組式を執り行い新たに3名の職員を迎えました。

牧 組合長より「地域農業と組合員の暮らしを支える一員としての自覚を持ち日々の業務に誠実に取り組んでほしい」と激励の言葉が送られました。また、各部長より事業説明を受けながら、少し緊張した様子で真剣に聞き入っていました。JAひがしかわは新しい仲間を迎え、より一層信頼されるJAを目指してまいります。



上川町出身
管理部 経理課
あかし かのん
明石 佳音

何事にも積極的に挑戦し、早期に戦力となるよう努力してまいります。
前向きに取り組んでまいりますのでご指導のほどよろしくお願いいたします。



中国出身
販売部 販売課
ようしん
余 雨心

外国人として東川町で働き、生活する中で、日々多くの学びと考えるを感じています。
今後は自分の経験や視点も活かし、組合員や地域に貢献できるように努力していきます。



旭川市出身
購買部 購買指導課
やまざき りこ
山崎 凜子

任された仕事を責任持って取り組み、信頼される存在になれるよう努力します。
わからないことばかりですが、精一杯頑張りますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

事業紹介 経理課

皆様をサポートする職員をご紹介します。

- ①好きな野菜 ②好きな米の品種 ③趣味 ④一言

経理課



経理課では組合員皆様が生産した農産物の精算業務やJA内部の経理業務、財務管理を行なっています。組合員の皆様と関わりが少ない部署ですが、日々の経理業務を通じて農業経営がより良い方向へ進むようサポートしていきます。



山方 貴文 (やまがた たかふみ)
管理部長
①白菜
②ななつぼし
③スポーツ観戦・ドライブ
④よろしくお願いします。



尾上 秀人 (おのうえ ひでと)
経理課長
①長ねぎ・トマト・ブロッコリー
②ゆめびりか
③動画鑑賞 (料理・掃除)
④緑の下の力持ちとして組合員・組織をサポートできるよう頑張ります。



相澤 秋 (あいざわ あき)
経理係長
①きゅうり・大葉・ブロッコリー
②ななつぼし
③旅行
④ミスなく迅速な経理ができるよう心掛けて業務に努めていきます。



松本 夏実 (まつもと なつみ)
①ブロッコリー
②ななつぼし
③ガチャガチャ巡り
④経理業務を通じて皆様のお役に立てるように頑張ります！



坂本 凜 (さかもと りん)
①トマト・新玉ねぎ
②ゆめびりか
③睡眠・動画視聴
④普段はお米の生産関係をしています。組合員様と直接関わらせていただくことは少ないですが機会があった際はよろしくお願いいたします！



明石 佳音 (あかし かのん)
①トマト
②ななつぼし
③猫と遊ぶこと
④信頼される職員を目指し日々努力してまいります。

Topics

「健康ひがしかわ米」商標登録認定

JAひがしかわでは「東川米」が平成24年度に北海道米として初めて地域団体商標に登録されて以来、地域ブランドの確立と品質向上に取り組んでまいりました。こうした取り組みのもと「東川米」ブランドの価値をさらに高めるため、栄養価とおいしさを両立した「健康ひがしかわ米」の生産にも力を入れております。精米方法の工夫や品質管理の徹底により、日々の食生活に寄り添い今後も地域の特性を活かした米づくりを通じて消費者の皆さまに安心・安全な高品質なお米をお届けできるように努めてまいります。



「ひがしかわスタジオ」竣工式

4月27日(月) ひがしかわライフスタジオの竣工式が開催されました。本施設は写真の町・東川にふさわしい新たな拠点として整備され式場や控室、会食室、浴室などを備え落ち着いた環境の中でご利用いただけます。

葬儀や法要をはじめ七五三や成人式、結婚記念日など多様なセレモニーに対応し、映像設備を活用した思い出の共有も可能です。また、小規模な集まりや地域活動の場としても利用できコミュニティ拠点として地域住民の交流促進と活性化が期待されています。

今後は各種事業やイベントを通じて地域の活性化と暮らしの充実に寄与する施設として多くの皆さまのご利用をお待ちしております。

ご利用方法や詳細については、お問い合わせ

JAひがしかわ購買部くらし支援課 (TEL: 0166-82-3302)

葬儀のお問い合わせ (TEL: 0120-82-2125) 24時間対応



JAひがしかわ女性部と「月庵」コラボスイーツ発売決定

JAひがしかわ女性部が心を込めて作った東川町産のさつまいもと「月庵」のコラボスイーツが完成しました。今回の商品はさつまいもの優しい甘みを活かしてコンポートに仕上げたものをチーズケーキに取り入れることで、しっとりとした口当たりとコクのある味わいが楽しめる一品となっています。地元農産物の魅力を多くの方に知っていただきたいという思いから生まれました。ぜひ、東川町ならではの味わいをご賞味ください。

販売期間 5月1日～5月6日まで



スノーボード篠原 琉祐選手・竹内 智香選手の挑戦と成果のご報告

スノーボード競技で活躍された篠原選手および竹内選手がオリンピック出場の成果報告のためJAひがしかわを訪問されました。両選手からは、オリンピックの舞台での経験や競技にける想い、そして大会を終えての今後の目標についてお話しいただきました。

篠原選手は3月7日にチェコで開催されたワールドカップにおいて2位に入賞し、日本人初の表彰台に立つ快挙を達成しました。「ミラノ・コルティナ五輪出場にはあと一歩届かなかったものの多くの挑戦を通じて経験と成長を実感し、今後のさらなる飛躍を誓い引き続きのご支援よろしくお願い申し上げます。」と話されました。

竹内選手は長年にわたり日本のスノーボードアルペン競技を牽引してきたトップアスリートでありオリンピックをはじめ数々の国際大会で活躍されました。2014年のソチオリンピックでは銀メダルを獲得し日本女子スノーボード界において歴史的な成果を残しました。「オリンピックという夢の舞台に7度出場できた喜びとメダル獲得の重みや道のりの尊さを改めて実感し、28年間の競技人生に区切りをつけ『完全燃焼』と語られました。



■営農指導対策協議会よりお知らせ

農業用廃プラスチック 廃タイヤ処理受入れのご案内 6月25日~26日

フレコンのみ **木** フレコン・バラ受入 **金**

■場所:キトウシの森 第2駐車場 西5号北41番地 時間 9:00▶12:00 13:00▶15:00

農業を行う上で使用済みとなったプラスチックは、産業廃棄物として適正に処理することが法律で定められております。違反した場合、懲役や罰金が課せられる可能性もありますので、下記の通り分別し搬入してください。

<p>ビ 農業用ビニール ハウス・トンネル用被覆ビニール</p> <p>農ビの見分け方</p> <ul style="list-style-type: none"> 農ビのマークが印刷されている。 引き裂きにくくひっぱり箇所が透明。劣化した物はバリバリしている。 	<p>ポ 農業用ポリエチレン マルチフィルム・肥料袋・農業ポリ容器・ハウスバンド・灌水チューブ(ゴム製不可)</p> <p>ポリエチレンの見分け方</p> <ul style="list-style-type: none"> 農PO農PEノポリのマークが印刷されている。 引っ張ると波を打って白くなる。 	<p>空 容器等 空ボトル・空袋(紙・プラ)・育苗箱 アルミ内装紙袋は、農業容器に分類します。</p> <p>※農業容器等のボトルは3回以上洗い流し、袋(紙、プラ)は中身を空にしてから持ち込んでください。</p>
--	--	---

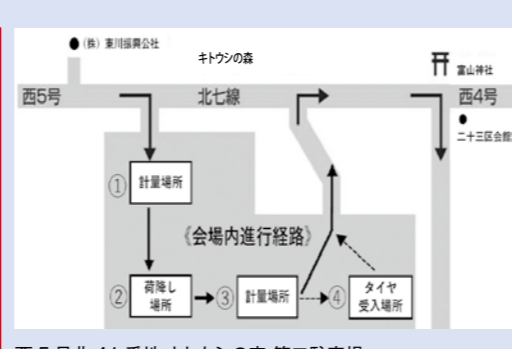
★フレコン袋に「ビ」・「ポ」「空」と記入して分別してください★

<p>○ 受入可能なもの</p> <p>スイコータンク チューブ 塩ビ管 育苗箱</p> <p>複数ある場合は、搬入時にばらけてしまわないように、ビニール紐などで束ねてお持ちください。</p>	<p>× 回収不能なもの</p> <p>蛍光管 瓶 長靴 金属類、ゴム類(ゴムホース等)も受入れできません。</p>
---	---



注意

- ※泥や水が付着しているとその分重量が増し料金が上がってしまいますので、落としてから搬入してください。
- ※金属類・ゴム類(ゴム手袋・ゴムホース等)・蛍光管・ライター等は受入れできません。
- ※金属片・石等の混入があった場合、機械故障の原因となり、損害賠償の懸念もありますので、除去の徹底をお願いいたします。
- ※走行中、道路に落下しないよう荷崩れ防止に十分ご配慮ください。



西5号北41番地 キトウシの森 第二駐車場

料金は、決定次第お知らせいたします。
お問い合わせ JAひがしかわ営農課(Tel82-2124)

Topics

北海道信用事業優績JA表彰 総合表彰JA

「北海道信用事業優績JA表彰選定基準」における重点推進項目におきまして当JAひがしかわが全道総合8位、また上川管内JA 1位という結果になりました。JAにおける信用事業の重要性を深く認識し積極的な金融推進に人力を尽くした結果において表彰されました。今後も組合員及び地域の皆さまに「信頼」されるJAとして邁進してまいります。



令和8年度 北海道米播種祭

4月15日(水)、㈱東川農業振興公社で北海道米播種祭が斎行されました。本播種祭は、豊作と安全・安心な米づくりを願い今年の営農のスタートを告げる大切な行事です。大雪山の雪解け水に育まれる東川町ならではの恵みに感謝しながら、関係者一同で今年の豊かな実りを祈願しました。牧組合長より「昨年、待望のひがしかわライスターミナルが完成し稼働をいたしました。機能性精米工場と併せて施設の能力を最大限活用し東川米はもとより北海道米ブランドのさらなる高付加価値化と生産者の所得向上に取り組んでまいります」と話されていました。JAひがしかわでは今後も高品質な北海道米の生産に向け組合員とともに取り組んでまいります。



播種の儀
左より JA ひがしかわ 牧 組合長、北海道神宮神饌田協賛会 林 会長、東川町農業委員会 梶畑会長、北海道農業協同組合中央会旭川支所 桑原 次長、東川町 菊地町長

東川町地域農業推進協議会 通常総会

4月8日(水) JAひがしかわにて東川町地域農業推進協議会 通常総会及び農政説明会が行われました。開催内容については、関係機関より地域農業の現状及び今後の施策、支援制度について説明されました。説明においては、地域農業の維持・発展に向けた取り組みの方向性や経営安定対策等が示されました。



主な病害虫の特徴と発生条件

病名	症状	発生条件	薬剤（土壌灌注）	使用時期
苗立枯病	スポット的にしおれる	緑化期の低温・過湿 高 pH (5.5 以上)	タチガレース M 液剤 500～1000 倍液 (500ml/箱)	播種時 または発芽後
	生育不良 しおれ 枯死		タチガレン液剤 500 倍液 (500ml/箱)	発芽後
			出芽時の高温多湿	ダコニール 1000 500～1000 倍液 (500ml/箱)
ばか苗病	苗の徒長・黄化	種子への菌の付着 高温・多湿	対策：抜き取ってハウス外に埋める	
褐条病	葉や莖に褐色の線	育苗初期の高温多湿	対策：浸種・催芽時の食酢処理	

- ・育苗期間中の病害を防ぐには「急激な温度変化や過湿、過乾管理を避ける」ことが重要となります。
- ・苗立枯病が見られた場合は、薬剤散布を行い、影響を最小限にとどめましょう。



水稻 苗立枯病



水稻 ばか苗病



水稻 褐条病

育苗規準一覧

		成苗ポット	中苗マット	高密短
播種量	乾粉	38g 程度	75～100g	250～300g
	催芽粉	75cc 程度	150～200cc	500～600cc
	10a 当	1.7～2kg	3～4kg	3.8kg
育苗日数		30～35 日	30 日前後	20 日前後
10a 当箱数		49～56 枚	34～40 枚	11～15 枚
目標草丈		10～13cm	10～12cm	10～12cm
目標葉数	ゆめびりか	3.6～4.3 葉	3.1～3.5 葉	1.8 葉以上
	ななつぼし	3.6～4.0 葉		
移植早限		移植後 5 日間の 平均気温 11.5℃以上	移植後 5 日間の 平均気温 12℃以上	—
移植晚限		6 月 5 日	5 月 31 日	5 月 31 日
m 当株数		22～25 株 / m ²	25 株 / m ² 以上	25 株 / m ² 以上
株間		12～14cm	12cm 以内	12cm 以内

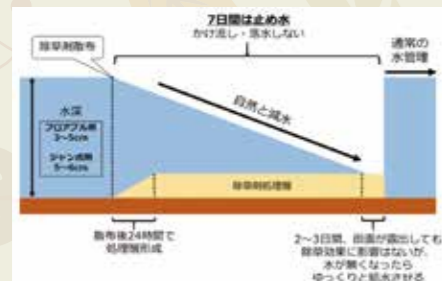
2. 移植時の注意事項

- ・移植作業は苗の状況や天候を十分に考慮して開始し、適正な栽植密度を確保しましょう。また、移植後の低温や強風が見込まれる場合は、移植作業を延期しましょう。
- ・転び苗や除草剤の薬害による生育不良を防ぐため、極端な浅植え (1cm 以下) は避けましょう。逆に地温が確保できず分けつが遅れるのを防ぐため深植えにも注意が必要です。適正な移植深は「1.5～2.0cm」です。
- ・移植後はこまめに水深を調節し、好天時は浅水管理を行い分けつを促しましょう。

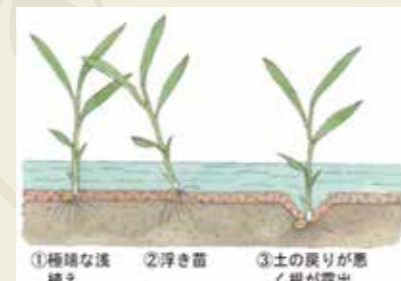
3. 薬害の注意と雑草対策

- ・圃場の均平を取り、田面が露出する部分がないようにしましょう。
- ・代かきから田植えまでに日数が開く場合は、雑草の葉齢が進むため早めの除草剤散布を心掛けましょう。

除草剤散布後の水管理



薬害の発生しやすい条件



水稻

健苗づくりに向けた管理方法を確認しましょう！

今月は気温の変化が大きくなりやすいため、焼け症状などの高温障害が発生しやすくなります。育苗期間中の急な温度変化に注意し、健苗育成に努めましょう。

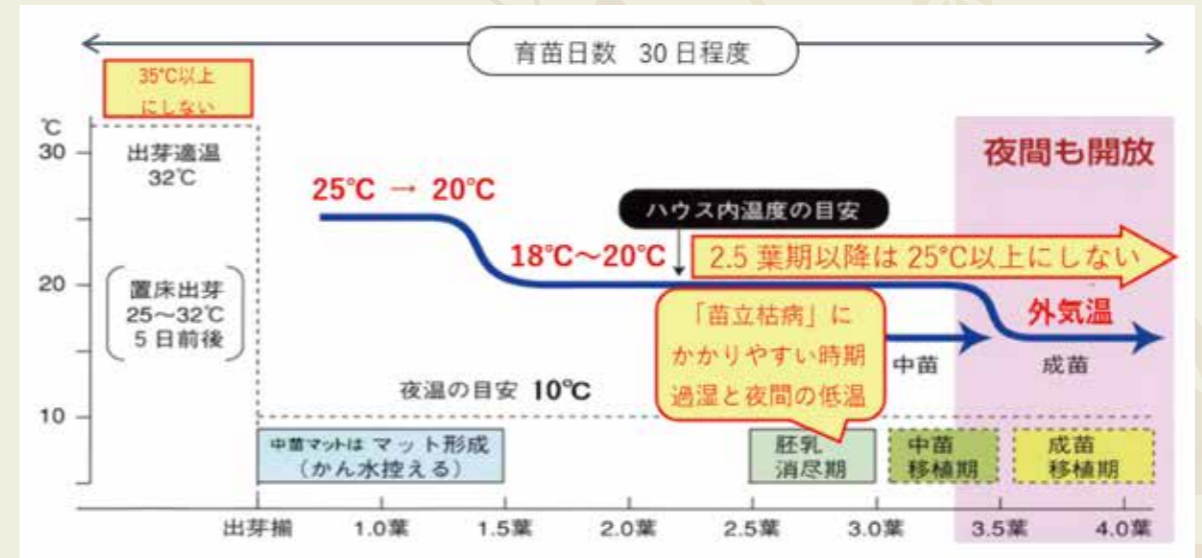


1. 苗の管理

○苗の葉数の見方

- ・基本的に後から出てくる葉は、前の葉の約1.2倍の長さになります。また、前の葉の半分ほどの長さで0.4葉、同じ長さで0.8葉となります。

温度管理の目安



時期ごとの温度と水の管理

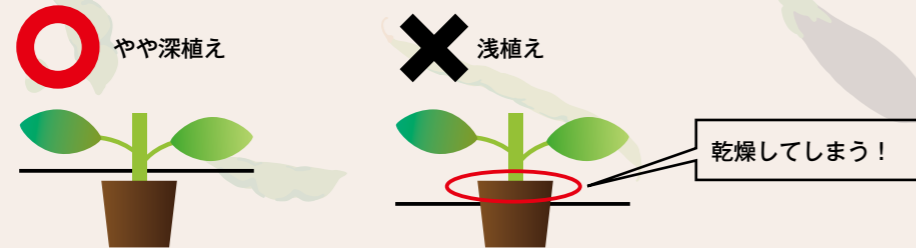
時期	播種～出芽前	出芽前～1.5葉期	1.5葉期～3葉期	3葉期～移植	
目標	・出芽を揃える	・根の発育促進	・病気の予防、苗の徒長防止	・苗の硬化、老化防止	
温度管理	目安 昼	25～32℃	20～25℃	18～20℃	
	夜	10℃以上	10℃以上	10℃以上	
	日中管理	・ハウスの換気	・ハウスの換気	・晴天時は早朝から換気 ・2.5～3.0葉期は急激な高低温に注意	・昼夜ともに開放 ・外気に慣らし、苗質の硬化に努める
低温対策	・日中に低温の場合はハウスを閉め、トンネルをかける	・日没前にハウスを閉め、トンネルをかける	・夕方は早めにハウスを閉め、トンネルをかける	・霜予報の場合はハウスを閉め、トンネルをかける	
水管理	目安	・土に適度な水分を保たせる		・夕方には苗箱内の土が乾く程度 ・水分要求量の増大に見合った灌水	
	方法	・床土全体に十分に浸透させる	・早朝から午前中に1度ですむよう行う		
	注意点	・中苗マットは根の発育を促進するため、過灌水を避ける ・成苗ポットは置床から吸水が始まるまでは水切れに注意		・晴天が見込まれる日の早朝は、土全体に行き渡るよう十分に灌水	・移植一週間前は水分要求量が多くなるので、水不足に注意する

追肥時期と追肥量

	追肥時期			主な追肥銘柄と1回当たりの追肥量	
	1回目	2回目	弁当肥	NP化成57	<みあい苗床追肥用液肥>
成苗ポット	-	-	移植3日目	3.5g/箱	液肥2.5ml・水500ml/箱
中苗マット	1.5葉期	2.5葉期	移植3日目	7g/箱	液肥5ml・水500ml/箱
高密短	1.5葉期	-	-	7g/箱	液肥5ml・水500ml/箱

○ブロッコリー

- 自家育苗を行う際は、播種前にセルトレイなどの育苗資材を消毒してから実施しましょう。消毒を怠ると「根朽ち病」などの病害発生の要因となります。
- 2.5~3.0葉の若苗を定植しましょう。また、浅植えは乾燥害を受けやすく活着不良の要因となるため、やや深植えで定植を行ってください。



3. ナメクジ対策

・昨年度も外来種であるノナメクジ類が多く発生していました。今年度も多発すると予想されるため、ナメクジへの対策をしましょう。

・対策

- 畑周りの除草を行う
- 圃場周りに地中まで波板等を打ち込む
- 薬剤防除を行う

例 クプロシールド（銅） 発生前～発生初期に施用 野菜類登録



4. ドローン散布作業の受付

・昨年度同様、今年度もドローンによる薬剤散布作業の受付を行います。購買指導課へドローンの散布作業を依頼される際は、「作付品目」「圃場番号」「散布薬剤」「散布希望日」をご確認の上、アグリサポートセンターまでご連絡ください。

アグリサポートセンター 購買指導課
TEL0166-82-2054



野菜

気象状況に応じた栽培管理を行いましょう!

5月は気温の変化が大きく、生育障害を招く恐れがあります。気象情報をこまめに確認し対策を講じましょう。



1. 露地野菜の圃場準備

○ブロッコリーやスイートコーンの播種・定植が始まりますが、発芽・初期生育不良を防ぐために、地温の確保や水はけの悪い圃場は透水性を改善しましょう。特にスイートコーンは、播種後の地温が低いと発芽不良の原因となるため、露地野菜圃場の準備は早めに行いましょう。

○ブロッコリー施肥例（春・秋定植）

目標pH6.0~6.5

肥料銘柄	施肥量 (kg/10a)	10a 当たり成分量		
		窒素	リン酸	加里
基肥	NS222	80	9.6	9.6
	ON10	14	1.4	0.6
追肥	NS248	20	4.0	0.8
合計			15.0	11.0
			9.6	11.6

※基肥にマイフィッシュを使用する場合は「30kg/10a」で施肥

○スイートコーン

目標pH6.0~6.5

肥料銘柄	施肥量 (kg/10a)	10a 当たり成分量		
		窒素	リン酸	加里
基肥	S380	100	13.0	18.0
追肥	硫安	30	6.3	—
合計			19.3	18.0
			10.0	10.0

※硫安の追肥時期は、4~5葉期

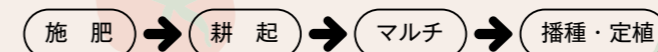
※上記のほかにも使用したい肥料等ございましたら購買指導課までご相談ください。

2. 露地野菜の栽培管理

○スイートコーン

- スイートコーンは地温が低いと発芽不良を招く恐れがあります。無理な早播きはせず、マルチ等を利用して地温を13℃以上確保してから播種を行い、一斉に発芽させましょう。

○作業手順



発芽までの日数（目安）

発芽温度	発芽日数
10~13℃	18~20日
15~18℃	8~10日
21℃	5~6日

令和8年度「東川町恵みの田園づくり支援事業」抜粋

科目	助成率 (%)	備考
基盤づくり 振興作物規模拡大支援事業	30	内容 水稲面積拡大に伴う水稲育苗施設（ハウス）費 ※増加面積にもとづき助成額を算出
		目的 「生産の目安」の維持と、需要に応える水稲規模（面積）拡大に向けた振興（ブランド維持）
		対象者 町内水稲生産者
	50	内容 水稲ハウス有効活用資材費（ヤシガラ培地・液肥混入機・配管設備等）助成
		目的 水稲育苗後の「隔離栽培」方式による施設重点作物の作付け拡大
		要件 前年度と比べ、水稲作付面積が増加している生産者
20	内容 トマト・ピーマン・ブロッコリー共同選果利用料助成	
	目的 共同選果利用促進と振興作物生産規模拡大に向けた振興	
	要件 共選利用 80%以上	
15	内容 点施設野菜（大玉トマト・ミニトマト・ピーマン・軟白長ねぎ）、重点露地野菜苗（ブロッコリー・露地ねぎ）の苗代に対し助成	
	目的 重点野菜規模拡大	
	対象者 重点野菜生産者	
50円/俵	内容 ライスターミナル利用料助成 ※対象品種 ゆめびりか	
	目的 ゆめびりか作付促進	
	対象者 町内水稲生産者	
10	内容 ブロッコリー機械収穫委託作業料・徐稈機械委託作業料助成	
	目的 省力化に向けた機械作業委託の振興	
	対象者 町内生産者	
農産物品質向上推進事業	20	内容 ケイ酸追肥資材助成（アドシリカ・KSK・粒状ケイカル等） ※対象品種：ゆめびりか
		目的 ケイ酸資材施用による高品質米生産
		要件 事業費上限金額：1,000円/10a
異常気象対策助成	30	内容 施設（遮光ネット・循環扇・ミスト噴霧装置・自動巻上機）、露地（灌水装置一式）費用助成
		目的 異常気象による被害対策
		要件 上限金額：300千円
土（生産基盤）づくり促進事業	50	内容 堆肥購入費・ハウス内散布委託費
		目的 水稲・野菜等、品質・所得向上に向けた土づくり
		対象者 JA組合員・准組合員
地域づくり	20	内容 スマート機器（タブレット）購入に対する20%の助成を講じる
		目的 JAコネク、生産履歴システムの普及拡大による作業効率化、外郭組織などの会議におけるコスト削減（ペーパーレス）に向け、タブレット導入に対する助成
		要件 上限金額：生産者1名当り1機、20,000円

令和8年度 経営所得安定対策交付金【産地交付金等】

取組要件無 (予定額/10a)

加工用米	【コム新市場事業】 30,000	【全道枠⑤】 10,000	【全道枠⑥】 15,000	【全道枠⑧】 5,000	【地域枠⑨】 8,000	【地域枠⑫】 3,000	66,000~			
水田活用米穀	飼料用米	収量に応じた交付単価 一般品種 55,000 ~ 85,000 (●標準単価 70,000) 多収品種 55,000 ~ 105,000 (●標準単価 80,000)		【全道枠⑦】 8,000	【全道枠⑩】 5,000	【地域枠⑪】 8,000	【地域枠⑬】 3,000	一般 86,000~ 多収 96,000~		
	米粉用米	収量に応じた交付単価 55,000 ~ 105,000 (●標準単価 80,000)		【全道枠③】 15,000	【全道枠④】 15,000	【全道枠⑥】 5,000	【地域枠⑨】 8,000	【地域枠⑫】 3,000	118,000~	
	新市場開拓用米	【コム新市場事業】 40,000	【全道枠②】 20,000	【全道枠③】 10,000	【全道枠⑥】 15,000	【全道枠⑧】 5,000	【地域枠⑩】 20,000	【地域枠⑫】 10,000	【地域枠⑬】 3,000	75,000~
野菜	重点施設野菜	【地域枠①(価格固定)】 70,000					【地域枠⑫】 3,000	70,000~		
	重点露地野菜	ブロッコリー	【地域枠②(価格下限設定)】 60,000 (下限 40,000)			【地域枠⑫】 3,000	40,000~			
		露地ねぎ	【地域枠③(価格固定)】 38,000			【地域枠⑫】 3,000	38,000~			
	主要野菜	未成熟とうもろこし	【地域枠④(価格下限設定)】 20,000 (下限 15,000)		【地域枠⑥】 3,000		15,000~			
	未成熟とうもろこし以外	【地域枠⑤(価格下限設定)】 15,000 (下限 10,000)				10,000~				
地力作物	【地域枠⑦】 15,000 ※翌年度に振興作物（水稲（非主食用米）、野菜）を作付することを条件とする。						15,000			
大豆	●35,000	面積払い ※1 ●20,000	数量払い ※2	【地域枠⑥】 3,000	→【地域枠⑥】 白大豆のみ助成 ※取組要件設定 (3,000円/10a以内)		55,000~			
そば	面積払い ※1 ●13,000	数量払い ※2	【地域枠⑧(追加枠)】 ●20,000				33,000~			
飼料作物	●10,000	収穫のみの場合					10,000			
	●35,000	播種～収穫の場合					35,000			

※1 面積払い 当年産の作付面積を生産面積として支払う。
 ※2 数量払い 出荷数量確定後、面積払いの金額を差し引いた額を支払う。(面積払い申請者は基準単収の1/2に満たない収量の場合、理由書が必要)
 (※1、2いずれも交付対象者が認定農業者等に限定される。)
 (参考) 基準単収 大豆 136kg/10a そば 70kg/10a

【地域枠 地域協議会配分単価 (上限金額)】

①重点施設野菜振興加算	70,000円/10a	重点施設野菜の作付及び出荷に対し助成します。
②重点露地野菜振興加算	60,000円/10a以内	重点露地野菜（ブロッコリー）の作付及び出荷に対し助成します。
③重点露地野菜振興加算	38,000円/10a	重点露地野菜（露地ねぎ）の作付及び出荷に対し助成します。
④主要野菜振興加算	20,000円/10a以内	主要野菜（未成熟とうもろこし）の作付及び出荷に対し助成します。
⑤主要野菜振興加算	15,000円/10a以内	主要野菜（未成熟とうもろこし以外）の作付及び出荷に対し助成します。
⑥ブロックローテーション取組加算	5,000円/10a以内	令和7年度ブロッコリー作付圃場に未成熟とうもろこし、白大豆の作付及び出荷に対し助成。
⑦地力向上加算	15,000円/10a	地力増進作物に対して助成します。翌年度に地域振興作物の作付を行う作物のみ対象。
⑧そば生産助成（追加枠）	20,000円/10a	適期作業、適切な圃場管理を行ない、良質なそばの生産、出荷に向けた取組に対し助成します。
⑨水田活用米穀品質向上加算	8,000円/10a	非主食用米（輸出用米・資源米を除く）の作付にあたり、東川米GAPに基づく農業の低減化等、品質向上への取組・出荷を行なった農業者に対し助成します。
⑩新市場開拓米生産助成（追加枠）	20,000円/10a	新市場開拓米（国内主食用米、加工用米、備蓄米、飼料用米、米粉用米、醸造用米、種子用以外の米穀）の作付及び出荷に対し助成します。
⑪複数年契約加算（追加枠）	10,000円/10a	新市場開拓米を作付けし、出荷する集出荷団体と実需者が複数年契約（3年以上（1年目に限り））を結んでいる場合に対し助成します。
⑫振興作物規模拡大加算	5,000円/10a以内	産地の振興作物作付の増加面積に対し助成します。 ※下限設定（1,000円/10a）

※上限単価としているため、配分状況により今後変動する可能性があります。

○支援品目
 【重点施設野菜】：大玉トマト、ピーマン、軟白長ねぎ、ミニトマト
 【重点露地野菜】：ブロッコリー、露地ねぎ
 【主要野菜】：未成熟とうもろこし、キャベツ、ほうれんそう、チマサンチュ、みつば、レタス、パセリ、ハーブ、小松菜、春菊、大根、かぼちゃ、わさび菜、にんじん
 【ブロックローテーション取組加算】：未成熟とうもろこし、白大豆 ※前年ブロッコリー作付した圃場のみ対象
 【振興作物拡大加算】：加工用米、飼料用米、米粉用米、新市場開拓用米、重点施設野菜、重点露地野菜（ブロッコリー）、重点露地野菜（露地ねぎ）

2026年 5月の予定

- 1 金
- 2 土
- 3 日 憲法記念日 スタンド8:30~17:00
- 4 月 みどりの日 スタンド8:30~17:00
- 5 火 こどもの日 スタンド8:30~17:00
5の付く日 (スタンド店頭ガソリン・軽油5円引き)
- 6 水 振替休日 スタンド8:30~17:00
- 7 木
- 8 金
- 9 土
- 10 日 スタンドHUCカードポイント5倍
- 11 月 第48回北海道神宮神饌田御田植祭
- 12 火
- 13 水
- 14 木
- 15 金 5の付く日 (スタンド店頭ガソリン・軽油5円引き)
- 16 土
- 17 日
- 18 月
- 19 火
- 20 水 スタンドHUCカードポイント5倍
- 21 木
- 22 金
- 23 土
- 24 日
- 25 月 5の付く日 (スタンド店頭ガソリン・軽油5円引き)
- 26 火
- 27 水
- 28 木
- 29 金
- 30 土
- 31 日

2026年 6月の予定

- 1 月
- 2 火
- 3 水
- 4 木
- 5 金 5の付く日 (スタンド店頭ガソリン・軽油5円引き)
- 6 土

..... 理事会の動き.....

第4回 理事会 日程：令和8年4月10日(金)【議決事項】

- 議案 1 号 執行体制の決定について
- 議案 2 号 公式席順の決定について
- 議案 3 号 役員報酬の個別支給額の決定について
- 議案 4 号 特別委員会委員の選任について
- 議案 5 号 役員引継ぎについて

第5回 理事会 日程：令和8年4月15日(水)【議決事項】

- 議案 1 号 関係団体等にかかる外部役員等の兼職ならびに組織推薦(案)について
- 議案 2 号 退任役員に対する役員退職慰労金の支給について
- 議案 3 号 令和7年度行政庁提出用業務報告書の承認について
- 議案 4 号 令和8年度米穀等収穫前出荷契約の取り進めについて
- 議案 5 号 春季合同組合員懇談会意見と回答(案)について
- 議案 6 号 固定資産の取得及び処分について
- 議案 7 号 理事の利益相反取引について(理事2名・理事者)
- 議案 8 号 令和8年度農家経済再建指導農家について
- 議案 9 号 業務分掌表及び職務権限表の改正について

窓口およびATM 営業時間変更のお知らせ

日頃より当JAをご利用いただき誠にありがとうございます。
当JAでは、金融店舗および土曜日ATM営業を下記のとおり変更させていただきます。

【土曜日ATM】

休業 令和8年6月より



利用者のみなさまには、何卒ご理解を賜りますようお願いいたします。
ご不明な点がございましたら、下記連絡先までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】金融課 TEL0166-82-5010

早期発見、早期治療のために
人間ドックを受診しましょう！

ご家族、大切な方のために、そして何よりご自身のために受診をおすすめします。

■旭川厚生病院「人間ドック」予約状況

2026年5月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
					×	×
3	4	5	6	7	8	9
×	×	×	×	○	○	×
10	11	12	13	14	15	16
×	○	○	○	×	×	×
17	18	19	20	21	22	23
×	○	○	○	×	×	×
24	25	26	27	28	29	30
×	○	×	○	○	○	×
31						
×						

2026年6月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	○	○	○	○	×	×
7	8	9	10	11	12	13
○	○	○	×	×	×	×
14	15	16	17	18	19	20
○	○	○	○	×	×	×
21	22	23	24	25	26	27
○	○	○	○	×	×	○
28	29	30				
○	○	○				



正組合員(本人・同居家族)

准組合員限定

人間ドック検診費用助成

厚生病院での一般受診料金44,000円が**31,900円**に!
※オプション検査は助成対象外

男性：月曜日・水曜日・金曜日、女性：火曜日・木曜日

予約表の見方：○10名以上の空き △残りわずか ×予約が埋まっています

お申込み順となるためご希望日が埋まっている場合もございます。
人間ドックの申し込みや、お問い合わせは営農課 (TEL82-2124) まで

●葬儀・法要のご用命は…24時間フリーダイヤル

購買部くらし支援課 0120-82-2125へ

人間ドックカレンダーの掲載に誤りがございましたため、
下記のとおり訂正させていただきます。

【誤】2026年6月

日	月	火	水	木	金	土
	1 ○	2 ○	3 ○	4 ○	5 ×	6 ×
7 ○	8 ○	9 ○	10 ○	11 ×	12 ×	13 ×
14 ○	15 ○	16 ○	17 ○	18 ×	19 ×	20 ×
21 ○	22 ○	23 ○	24 ○	25 ×	26 ×	27 ○
28 ○	29 ○	30 ○				

【正】2026年6月

日	月	火	水	木	金	土
	1 ○	2 ○	3 ○	4 ○	5 ×	6 ×
7 ×	8 ○	9 ○	10 ○	11 ×	12 ×	13 ×
14 ×	15 ○	16 ○	17 ○	18 ×	19 ×	20 ×
21 ×	22 ○	23 ○	24 ○	25 ×	26 ×	27 ○
28 ×	29 ○	30 ○				